

【本県協会会員の皆様へ】

本県協会におけるスコアリングシステムの運用について(お知らせ)

栃木県バドミントン協会理事長 大島 正志
審判部長 遠井 努

平素より本県協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本県では、本県協会主催大会について、2026年5月1日付け公益財団法人日本バドミントン協会発出「BWF 総会決定を受けた「3ゲーム×15点制」の扱いについて」により、下記のとおり運用いたしますのでお知らせいたします。

(1)今後の運用について

①本県協会主催大会

5月10日(日)・17日(日)実施の**県社会人選手権大会兼全日本社会人選手権大会県予選会**は、**3ゲーム×21点制**でおこない、そのほかの各大会については、**3ゲーム×15点制**で行います。

②本県協会加盟団体主催大会

主催加盟団体の判断になりますので、各連盟にお問い合わせください。

(2)ルール上の取り扱い

「BAJ ルールブック2026」p28-p29 記載の「付録3代替スコアリングシステム 2. 1ゲーム 15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチ」が適用になり、延長ゲームについては最長21点まで、第3ゲームでのエンドの交替は8点に達したときになります。

(3)資料

①財団法人日本バドミントン協会5月1日付け文書

②関東バドミントン連盟5月1日付け文書